

2021年12月23日
日本冶金工業株式会社

「サステナビリティレポート 2021」発行のお知らせ

企業の ESG 課題への取り組みに対し社会的要請が高まる中で、当社グループをあげて取り組むべき課題および現状の取り組みについて、サステナビリティの観点から、ステークホルダーの皆さまや社会全体に向けて分かりやすくお伝えすることが重要と考え、当社は初めてサステナビリティレポートを発行いたしました。本レポートでは、当社の価値創造や 6 つの重要課題の特定のほか、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを、E (環境)、S (社会)、G (ガバナンス)の観点から総合的にとりまとめて掲載しています。

■「サステナビリティレポート 2021」



本レポートは当社ウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.nyk.co.jp/sustainability/>

内容

経営理念、編集方針

会社概要、グローバルネットワーク、沿革

日本冶金工業の価値創造

トップメッセージ

日本冶金工業のサステナビリティ

サステナビリティへの取り組み、日本冶金工業の重要課題

環境

環境マネジメント

気候変動対応

マテリアルフロー

資源循環型社会構築

環境負荷低減

社会

品質

安全衛生

人材・ダイバーシティ

ステークホルダーエンゲージメント

ガバナンス

コーポレートガバナンス、

取締役会議長メッセージ/社外取締役メッセージ

コンプライアンス、リスクマネジメント

■「サステナビリティレポート 2021」の主なポイント

①日本冶金工業の重要課題

外部環境の変化が当社に与えるリスクと機会を踏まえ、取り組むべき課題を検討。サステナビリティ推進会議で議論の後、取締役会で決議し、当社の重要課題を特定いたしました。

②CO2 排出量削減目標

当社は 2030 年度 CO2 排出量削減目標 (スコープ 1+2) を 46% (2013 年度対比) と設定し、カーボンニュートラル社会実現に向け、2050 年度実質ゼロを目指します。

③気候変動に伴うリスクと機会

気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) を参考に、気候変動に伴うリスクと機会の定性評価をおこない、移行リスクと物理リスクに分類しました。

当社は本レポートを含む情報開示により、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを進め、サステナビリティ社会の実現に貢献できるように努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ：経営企画部（電話：03-3273-3612）